

自社催事に 360 度カメラ、「熊本城マラソン」でライブ配信も

2018 年 2 月 26 日 リリース

株式会社熊本放送（本社：熊本市中央区、代表取締役社長・秋岡廣宣、略称 RKK）は、「第 47 回 RKK 女子駅伝競走大会（以降、RKK 女子駅伝）」で 360 度カメラによる撮影を番組内特設フェイスブックで公開、また「熊本城マラソン」では YouTube によるライブ配信を行いました。

「RKK 女子駅伝」は今年で 47 回目を迎える歴史あるイベント。会場の熊本県民総合運動公園には約 3000 人のランナーが集い、2 月 12 日に開催されました。協賛社のライオン株式会社（東京都）のキャラクター・ライオンちゃんも会場に登場、参加者の仮装も毎回にぎやかで、粉雪が舞う中、1 区から 5 区まで圧巻のレースが繰り広げられました。今回、リコージャパン株式会社熊本支社の機材協力の下、360 度カメラ RICOH THETA V を活用。さまざまなシーンで会場や選手を撮影し、現場から特設 Facebook に即時公開を行いました。

「熊本城マラソン」は熊本市中心部発着、歴史めぐりフルマラソンなど 3 部門で行われました。RKK では、同日午前 8 時から 3 時間 30 分にわたってすべてのレースをテレビ生中継。放送センターに集まる多数の中継カメラの映像を利用しながら、RKK 公式 YouTube チャンネル「あるぼ tv」でテレビ生放送開始時間前から歴史めぐりフルマラソンの最終ランナーのフィニッシュまで（午後 4 時）インターネットを利用したライブ配信を行い大会を盛り上げました。ライブを視聴したのは約 6000 ユーザーで約 7 割がスマートフォンなどの携帯端末からのアクセスでした。アーカイブ映像は 2 月いっぱい、RKK の公式サイトで公開中です。

■本内容に関するお問い合わせ

株式会社 熊本放送

編成局メディア推進部

TEL 096-328-5623